

平成25年度 三重サツキ類栽培こよみ

J A 鈴 鹿
J A 全 農 み え
御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで
☎0120-920880

殺虫剤防除例

月	旬	対象病虫害	効果のある薬剤	散布濃度	注意事項
定植前		センチュウ類	ガスタード(微粒)	20~30kg/10a	鎮圧散水(ガス抜き最低2回)
			ネマトリンエース粒剤	20kg/10a	
		コガネムシ幼虫	ダイアジノンSLゾル	25~50倍	
			ダズバン粒剤	9kg/10a	
4		ツツジグンバイ・アブラムシ	アクタラ顆粒水溶剤	2000倍	モスピラン水溶2000倍も有効
5	中	ツツジグンバイ	アドマイヤーフロアブル	2000倍	
		ツツジグンバイ・ハダニ	サンヨール乳	500倍	
6	中	ツツジグンバイ・ハマキ	モスピラン水溶剤	2000倍	
7	中上	ベニモンアオリンガ	オルトラン水和剤	1500倍	グンバイにも効果有り
		コガネムシ幼虫	アクタラ粒剤5	9kg/10a	
8	中	ツツジグンバイ・ハマキ	ダントツ水溶剤	2000倍	
		ハダニ	バロックフロアブル	2000倍	
9	中	ツツジグンバイ・ハマキ	スミチオン乳剤	1000倍	
		コガネムシ幼虫	ガゼット粒剤	9kg/10a	

登録殺菌例

薬剤名	効果	散布濃度	適用病害
トップジンM水和剤	予防治療効果	1500倍	褐斑病
Zボルドー	予防効果	500倍	もち病
トリフミン水和剤	予防治療効果・浸透性	3000倍	樹木(うどんこ病)広範囲病害に効果有り
バシタック水和剤75	病班進展阻止効果	1000倍	もち病
マネージ乳剤	予防治療効果	1000倍	樹木(うどんこ病)

1年生植出し

(施用量:10a当り)

施肥時期	肥料名(例)	施肥量	
元肥	バーク堆肥	3t	
	ハイエスト (蒸製羊毛粉)	500kg	
	ようりん クドゲン(粒) 又は マルチサポート1号	120kg 100kg 100kg	
肥	エコロング250(180日) (20-5-10)(180日) 又は 鈴鹿PO配合 (7.5-1.5-1.5)	70kg 100kg	
	春肥	5月~6月	なたね粕 (ロング使用の場合は施用せず)
秋肥	9月下旬	クドゲン(粒)	100kg

2年目~3年目

(施用量:10a当り)

施肥時期	施肥例1		施肥例2		
	肥料名(例)	施肥量	肥料名(例)	施肥量	
春肥	3月上旬	なたね粕 (5.3-2-1)	100kg	花木LP配合 (10-6-6)	120kg
	4月上旬	有機化成マイルド (9-6-6)	80kg		
	5月上旬	花木LP配合 (10-6-6)	120kg		
秋肥	5月中旬	クドゲン(粒)	80kg	IB化成S1 (10-10-10) クドゲン(粒)	120kg 80kg
	9月下旬~ 10月中旬	IB化成S1 (10-10-10)	80kg	IBジュニア (8-6-4)	80kg

○平戸・クルメツツジについては、上記施肥基準より、少なく施肥して下さい。

- 上記の病虫害防除は、基準的なものであり、年によって病虫害の発生時期が異なる場合がありますので、その時期にあった防除をおこなって下さい。
- 同一薬剤の連続散布は、病虫害の抵抗力を発達させる恐れがあり、同じ薬剤の連用は避け、ローテーション散布を心がけて下さい。
- 6月~9月の期間は、病虫害発生が著しいため、15~20日間隔の防除をおこなって下さい。

農薬使用留意事項

- 使用前には、ラベルをよく読んで下さい。
- 農薬は安全基準を守って使用して下さい。
- 防除時には近接作物への飛散に十分注意しましょう。
- 防除時には、必ず専用の防除衣・マスクなどを着用しましょう。
- 農薬は幼児の手の届く所には置かないで下さい。

◎JAで土壌診断を行い、施肥の合理化を図りましょう。